

目指せ頂点

②

全国高校サッカー和歌山大会

地元の出場校紹介

3年生1人、2年生8人、1年生5人の計14人。練習の雰囲気は良く、学年に係なく仲が良いチーム。和歌山大会では強豪校に対抗するため、守備に力を入れて練習している。

フォーメーションは5-1-3-1。5バックでしっかり守ってカウンターを狙う。スピードがあるMF泉、MF土井は5バックの左右に入り、サイドを駆け上がって中央にクロスボールを上げる。主将で攻撃的MF村田がパスを供給し、攻撃の起点になる。1トップのFW新川がスピードで抜け出して得点を狙う。

3年生で唯一、前主将のMF沖井(斗弥)が残った。中盤の守りの要としてチームを引っ張る。「人数が少

なく、チームが苦しい状況だから」とサッカーを続けることを選び、夏休みもチームを抜けることなく下級生と一緒に練習して就職活動と両立させた。二本松佳樹監督(32)も「チーム一の努力家」と信頼を置いている。

県内の高校によるジャンプリーグでは3部で6位。後期の途中までは上位に入り、2部昇格も視野に入っていたが勝ち切れなかった。チームのムードが下がってきた時にどう修正するかが課題という。

和歌山大会では28日の初戦(2回戦)で高野山と対戦し、勝てば11月2日、シードの初芝橋本と対戦する。初芝橋本は今夏のインターハイに出場した強豪。二本

田辺工業 カウンターで得点狙う



松監督は「大きな大会に向けてしっかり準備ができるかがポイント」と選手らに期待している。

村田朋生主将の話 初戦をしっかりと勝ち、ベスト8以上を目標に全力で戦う。練習してきた成果を出し、それぞれができる最高のプレーをしたい。

3年||沖井斗弥▽2年||宮崎恵祐、中本悠太、大平勇介、泉晴樹、土井真尋、新川瑛斗、村田朋生、小山舜平▽1年||山本風雅、芝峰悠真、沖井一馬、的場拓海、崎地泰心